

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040301010100		事業の種類	2		
年度	28	事務事業名	遊歩道整備事業		予算事業名	遊歩道整備事業	優先度	3
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち			担当部局名	建設農林部農林水産課		
施策名(中)		美しい自然環境を保全し、活用する			担当課長	竹本頼高	担当者名	船曳直志
取組み事項		森林を豊かに育てる			実施計画への記載	有	主要事業の指定	無
実施計画事業名		遊歩道等改修工事						
根拠法規及び関連法規								
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民						
	誰(何)を対象として	市民						
	意図(どのような状態にしたいのか)	遊歩道を整備し市民が利用するように						

2 事業の概要 Do

実施の概要		清掃、除草委託業務					
活動実績	項目	単位	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度計画	
	業務委託	箇所	2	2	2	2	

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		26年度決算	27年度決算	前年比	28年度決算	前年比	29年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.027	0.026	96	0.026	100	0.027	104	
	参事以下職員	0.116	0.176	152	0.248	141	0.240	97	
	臨時職員			-		-		-	
支出内訳	人件費	1,257,301	1,662,086	132	2,217,106	133	2,226,993	100	
	事業費	1,703,458	1,683,425	99	1,603,244	95	1,616,000	101	
	合計	2,960,759	3,345,511	113	3,820,350	114	3,842,993	101	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	2,960,759	3,345,511	113	3,820,350	114	3,842,993	101	
合計	2,960,759	3,345,511	113	3,820,350	114	3,842,993	101		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		業務委託箇所							
指標説明(式)		業務委託箇所							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
箇所	目標	2	2	100.0	2	100.0	2	100.0	
	実績	2	3	150.0	2	66.7			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(28年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	目標は達成している。	4
効率性	コストの節減	草刈回数や施工延長を見直し実施している。	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	概ね計画通りに進捗している。	4

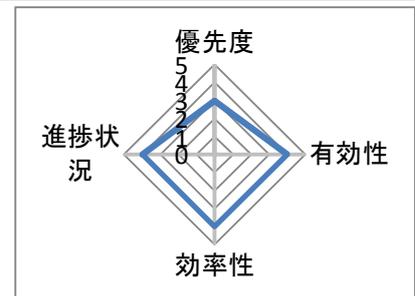
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	市民サービス	遊歩道の施設の老朽化が、顕著となっている。

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた29年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
妥当性	市民ニーズ	施設の簡易補修を実施する。



配点	25
総合評価	18

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040301010200		事業の種類	2	
年度	28	事務事業名	林道維持修繕事業		予算事業名	林道維持修繕事業	
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	建設農林部農林水産課		
施策名(中)		美しい自然環境を保全し、活用する		担当課長	竹本頼高	担当者名	船曳直志
取組み事項		森林を豊かに育てる		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規							
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民					
	誰(何)を対象として	市民					
	意図(どのような状態にしたいのか)	林道を整備し山林所有者及び市民が利用するように					

2 事業の概要 Do

実施の概要		林道改修、舗装					
活動実績	項目	単位	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度計画	
	工事件数	件数	2	2	2	2	
	草刈	件数	1	1	1	1	

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		26年度決算	27年度決算	前年比	28年度決算	前年比	29年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.027	0.026	96	0.026	100	0.027	104	
	参事以下職員	0.096	0.156	163	0.088	56	0.080	91	
	臨時職員			-		-		-	
支出内訳	人件費	1,102,341	1,512,446	137	1,011,506	67	962,993	95	
	事業費	1,274,400	1,275,480	100	1,102,680	86	1,072,000	97	
	合計	2,376,741	2,787,926	117	2,114,186	76	2,034,993	96	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	2,376,741	2,787,926	117	2,114,186	76	2,034,993	96	
合計	2,376,741	2,787,926	117	2,114,186	76	2,034,993	96		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		委託、工事件数							
指標説明(式)		委託、工事件数							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
件数	目標	3	3	100.0	3	100.0	3	100.0	
	実績	3	3	100.0	3	100.0			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(28年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	林道の安全な利用が来ている。	4
効率性	コストの節減	整備箇所において、経済的な方策を取る。	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	概ね計画通りに進捗している。	4

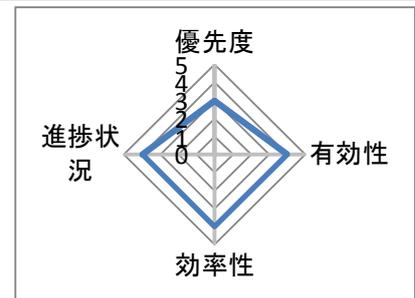
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	市民サービス	豪雨などによる路面の洗掘や、路肩の崩れが増えている。

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた29年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	コストの節減	限られた予算の中で、低コストの工法で対応していく。



配点	25
総合評価	18

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040301010300		事業の種類	5	
年度	28	事務事業名	森林整備事業		予算事業名	優先度	
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	建設農林部農林水産課		
施策名(中)		美しい自然環境を保全し、活用する		担当課長	竹本頼高	担当者名	船曳直志
取組み事項		森林を豊かに育てる		実施計画への記載	有	主要事業の指定	無
実施計画事業名		森林整備事業					
根拠法規及び関連法規		県民みどり税関連事業					
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民					
	誰(何)を対象として	高齢人工林					
	意図(どのような状態にしたいのか)	高齢人工林の若返りを図り、保水能力の高い森林を造成する。					

2 事業の概要 Do

実施の概要		針葉樹林と広葉樹林の混交整備 計画調査面積A=30ha					
活動実績	項目	単位	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度計画	
	計画調査設計	ha				30	
	作業道設置	m				-	
	広葉樹植栽	ha				-	

3 投入資源

		会計区分	事業費単位:円						
インプット指標		26年度決算	27年度決算	前年比	28年度決算	前年比	29年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.000	0.000	-	0.026	-	0.027	104	
	参事以下職員			-	0.072	-	0.064	89	
	臨時職員			-		-		-	
支出内訳	人件費			-	890,946	-	836,593	94	
	事業費			-		-		-	
	合計			-	890,946	-	836,593	94	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-	5,010,000	-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源			-	890,946	-	-4,173,407	-468	
合計			-	890,946	-	836,593	94		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		委託件数							
指標説明(式)		委託件数							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-	1	-	
	実績			-		-			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-			

【効率性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(28年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性			
効率性			
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた29年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容



配点	32.5
総合評価	0

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040301020100		事業の種類	5	
年度	28	事務事業名	有害鳥獣対策事業		予算事業名	有害鳥獣対策事業 優先度 5	
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	建設農林部農林水産課		
施策名(中)		美しい自然環境を保全し、活用する		担当課長	竹本 頼高	担当者名	坂本 隼人
取組み事項		田園を美しく守る		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名		有害鳥獣対策事業					
根拠法規及び関連法規							
事業の目的	誰のために(具体的に)	農家					
	誰(何)を対象として	農家					
	意図(どのような状態にしたいのか)	鹿、猪などの有害鳥獣対策を行うことで農地の荒廃を防ぎ、田園風景や自然環境を美しく保全していく。					

2 事業の概要 Do

実施の概要		近年、野生動物の農作物被害は大きな問題となっているため、兵庫県猟友会相生支部と連携し駆除活動や各種防護事業を行う。					
活動実績	項目	単位	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度計画	
	有害鳥獣駆除	回/年	2	2	2	2	
	防護柵の機能向上	km	0	2.8	0	9.3	

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		26年度決算	27年度決算	前年比	28年度決算	前年比	29年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.027	0.026	96	0.026	100	0.027	104	
	参事以下職員	0.424	0.424	100	0.420	99	0.436	104	
	臨時職員			-		-		-	
支出内訳	人件費	3,643,685	3,517,622	97	3,513,126	100	3,775,393	107	
	事業費	4,898,274	6,801,675	139	5,750,420	85	10,271,000	179	
	合計	8,541,959	10,319,297	121	9,263,546	90	14,046,393	152	
財源内訳	国庫支出金	1,216,000	1,360,000	112		0		-	
	県支出金	312,000	752,000	241		0		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	7,013,959	8,207,297	117	9,263,546	113	14,046,393	152	
合計	8,541,959	10,319,297	121	9,263,546	90	14,046,393	152		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		鳥獣の捕獲頭数(猟期内、猟期外)							
指標説明(式)		猪・鹿の捕獲頭数							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
頭	目標	680	710	104.4	810	114.1	850	104.9	
	実績	770	754	97.9		0.0			H28は県で集計中
指標名2		農作物の被害金額							
指標説明(式)		出荷農家における被害金額(相生市鳥獣被害防止計画において、被害金額について、現状値をH26、目標年度をH30として軽減目標を設定)							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
円	目標	-	4097000	-	3765000	91.9	3433000	91.2	H30 3101000
	実績	4429000	1871000	42.2	2139000	114.3			

【効率性】

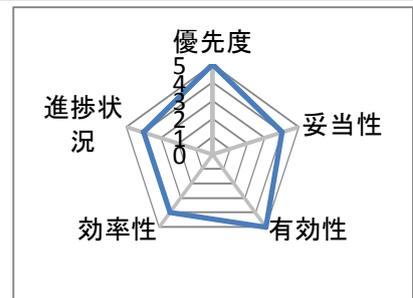
指標名1		被害対策済集落数							
指標説明(式)		被害防護柵の設置完了集落数							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標	25	25	100.0	25	100.0	25	100.0	
	実績	25	25	100.0	25	100.0			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(28年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	概ね目標に近い頭数の捕獲をしており被害の減少に努めた。	5
	市民サービス	捕獲頭数の拡大により、農産物の被害金額(出荷農家)は減少傾向である。	
効率性	負担割合の適正化	捕獲活動委託料について、県からの委託料を基に、近隣市町と調整を図りながら適正化を図った。	4
	手段の最適性	猟友会及び農会長等と協力し農業被害の防止に努めた。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	概ね計画通りに進捗した。	4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
妥当性	市の関与の妥当性	捕獲の担い手の減少及び高齢化に伴い、担い手の確保が必要である。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた29年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	執行体制の効率性	集落ぐるみでの捕獲対応を推進し、狩猟免許取得者の増加を図る。

配点	32.5
総合評価	29

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040301020200	事業の種類	1
年度	28	事務事業名	環境保全型農業直接支払事業	予算事業名	環境保全型農業直接支払事業 優先度
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち	担当部局名	建設農林部農林水産課	
施策名(中)		美しい自然環境を保全し、活用する	担当課長	竹本頼高	担当者名 宇野智子
取組み事項		田園を美しく守る	実施計画への記載	無	主要事業の指定 無
実施計画事業名					
根拠法規及び関連法規					
事業の目的	誰のために(具体的に)	農家			
	誰(何)を対象として	農家			
	意図(どのような状態にしたいのか)	農業分野において、地球温暖化防止や生物多様性保全に貢献するため環境保全効果の高い営農活動への支援を行う。			

2 事業の概要 Do

実施の概要		農業分野において、地球温暖化防止や生物多様性保全に貢献するため環境保全効果の高い営農活動への支援を行う。				
活動実績	項目	単位	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度計画
	取組み農家数	戸	2	2	2	3

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		26年度決算	27年度決算	前年比	28年度決算	前年比	29年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.027	0.026	96	0.026	100	0.027	104	
	参事以下職員		0.012	-		0		-	
	臨時職員			-		-		-	
支出内訳	人件費	358,533	435,038	121	348,426	80	330,993	95	
	事業費	679,720	1,850,300	272	2,177,580	118	3,619,000	166	
	合計	1,038,253	2,285,338	220	2,526,006	111	3,949,993	156	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金	339,860		0		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	698,393	2,285,338	327	2,526,006	111	3,949,993	156	
合計	1,038,253	2,285,338	220	2,526,006	111	3,949,993	156		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		取組み農家数							
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
戸	目標	2	2	100.0	3	150.0	3	100.0	
	実績	2	2	100.0	2	100.0			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

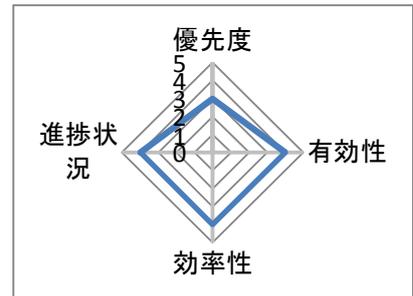
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(28年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	相生市において、申請条件である兵庫県認証エコファーマーの資格をもっている2名の取組みを進めることができた。	4
	関係(根拠)法令から見た効果	有機農業等の取組みの推進により、地域の環境保全の向上がされ、水質汚染の防止が図れた。	
効率性	手段の最適性	有機農業の取組については、労力や採算が悪いなど営農に影響があるため、JA、県と連携してよりよい栽培方法を取り入れる必要があった。	4
	執行体制の効率性	環境保全の農業を推進することは、相生市においてブランド化が期待できるのでJA、県とも連携して普及する必要があった。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	概ね計画通りに進捗した。	4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
妥当性	市民ニーズ	事業への取組みを拡大するため、地域で連携して取り組む必要がある。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた29年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	組織運営・適正管理	環境保全型農業を推進することにより、ブランド化が期待できるため、JA・県・普及センターが連携し取り組む。

配点	25
総合評価	18

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040301030100		事業の種類	3		
年度	28	事務事業名	自然公園管理事業		予算事業名	自然公園管理事業 優先度 3		
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部環境課			
施策名(中)		美しい自然環境を保全し、活用する		担当課長	宇久勝志		担当者名	矢内一夫
取組み事項		相生湾に親しみ、活かす		実施計画への記載	無		主要事業の指定	無
実施計画事業名								
根拠法規及び関連法規		自然保護関係法令						
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民						
	誰(何)を対象として	国立公園等自然公園						
	意図(どのような状態にしたいのか)	景観や環境の保全に務め、活用を行う。						

2 事業の概要 Do

実施の概要		自然保護関係法令等の研修及び各関係機関との連絡調整					
活動実績	項目	単位	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度計画	
	研修会出席	回	0	0	0	0	
	協議会等会費	円	20,000	20,000	20,000	20,000	

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		26年度決算	27年度決算	前年比	28年度決算	前年比	29年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.027	0.026	96	0.026	100	0.027	104	
	参事以下職員	0.184	0.188	102	0.196	104	0.168	86	
	臨時職員			-	0.080	-	0.040	50	
支出内訳	人件費	1,784,165	1,751,870	98	2,033,846	116	1,768,953	87	
	事業費	22,640	22,640	100	21,940	97	23,000	105	
	合計	1,806,805	1,774,510	98	2,055,786	116	1,791,953	87	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	1,806,805	1,774,510	98	2,055,786	116	1,791,953	87	
合計	1,806,805	1,774,510	98	2,055,786	116	1,791,953	87		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		国立公園数							
指標説明(式)		相生市内の国立公園数				※瀬戸内海国立公園			
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
件	目標	1	1	100.0	1	100.0	1	100.0	
	実績	1	1	100.0	1	100.0	-	-	
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1		会費							
指標説明(式)		年度会費							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
円	目標	20000	20,000	100.0	20,000	100.0	20,000	100.0	
	実績	20,000	20,000	100.0	20,000	100.0			

指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(28年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	組織運営・適正管理	年度会費の負担による会報冊子の配布。このような会費負担について見直しが必要。	3
効率性	コストの節減	会費の見直しによるコスト削減	3
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		4

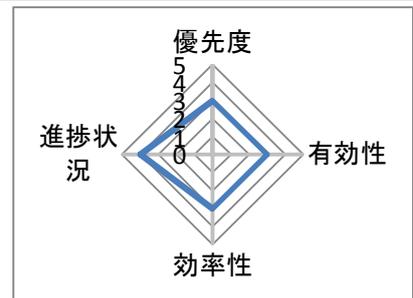
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた29年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容



配点	25
総合評価	16

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040302010200	事業の種類	4		
年度	28	事務事業名	リサイクル推進事業	予算事業名	リサイクル推進事業	優先度	2
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部環境課		
施策名(中)		地球温暖化防止に向けた循環型社会を推進する		担当課長	宇久勝志	担当者名	三谷真美
取組み事項		廃棄物資源の再資源化を推進する		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規							
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民					
	誰(何)を対象として	資源ごみ					
	意図(どのような状態にしたいのか)	リサイクルの実践活動による環境意識の向上、及び空き缶の散乱防止等ごみのないきれいなまちづくりを推進する。					

2 事業の概要 Do

実施の概要		デポジット空き缶回収機の運用、資源ごみ集団回収奨励金制度の運用、剪定材再資源化処理業務委託				
活動実績	項目	単位	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度計画
	空き缶処理回収機設置台数	台	11	11	0	0
	空き缶処理回収機回収量	kg	53,730	52,170	410	0
	空き缶回収量(ステーション回収含む)	kg	81,030	78,380	53,790	53,000

3 投入資源

		会計区分	一般会計		事業費単位:円				
インプット指標		26年度決算	27年度決算	前年比	28年度決算	前年比	29年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.027	0.026	96	0.026	100	0.027	104	
	参事以下職員	0.116	0.144	124	0.116	81	0.192	166	
	臨時職員			-		-		-	
支出内訳	人件費	1,257,301	1,422,662	113	1,222,486	86	1,847,793	151	
	事業費	4,322,477	4,044,755	94	3,591,240	89	3,270,000	91	
	合計	5,579,778	5,467,417	98	4,813,726	88	5,117,793	106	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	5,579,778	5,467,417	98	4,813,726	88	5,117,793	106	
合計	5,579,778	5,467,417	98	4,813,726	88	5,117,793	106		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		空き缶回収機の回収割合							
指標説明(式)		回収機による回収量÷市全体の回収量×100							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
%	目標	60	60	100.0	0	0.0	0	-	
	実績	66	67	101.5	0	0.0			
指標名2		資源ごみ集団回収の回収割合							
指標説明(式)		集団回収量÷市全体の回収量×100 (H23:347,430/1,128,530) (H24:343,626/1,069,496) (H25:303,885/1,000,205)							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
%	目標	33	33	100.0	25	75.8	25	100.0	
	実績	28.5	25	87.7	21	84.0			

【効率性】

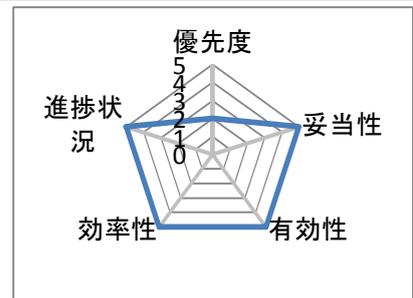
指標名1		空き缶回収機運用収支							
指標説明(式)		缶売却益／維持管理経費 (H23:2,890,989/2,635,582) (H24:2,280,669/2,788,892) (H25:2,035,200/3,666,501)							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標	1	1	100.0	0	0.0	0	-	
	実績	0.67	0.84	125.4	0	0.0			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(28年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	市民サービス	空き缶回収機については、老朽化により廃止したが、それに代わる物として、ゲージを置き空き缶をいつでも捨てられるようにした。	5
効率性	負担割合の適正化	空き缶回収機については、老朽化により廃止した。	5
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	計画通り実施した。	5

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
妥当性	市民ニーズ	資源ごみ集団回収について、制度の見直しを実施したい。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた29年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
妥当性	市民ニーズ	集団回収について、ニーズはあるものの、奨励金を出すメリットが市にはなくなってきているので、制度の見直しを行いたい。

配点	32.5
総合評価	26.5

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040302020100		事業の種類	5	
年度	28	事務事業名	太陽光パネル補助事業		予算事業名	太陽光パネル補助事業 優先度	
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部環境課		
施策名(中)		地球温暖化防止に向けた循環型社会を推進する		担当課長	宇久勝志		担当者名
取組み事項		新エネルギーの利用促進と省エネルギーを推進する		実施計画への記載	無		主要事業の指定
実施計画事業名						有	
根拠法規及び関連法規		相生市住宅用太陽光発電システム設置費補助金交付要綱					
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民					
	誰(何)を対象として	地球温暖化防止					
	意図(どのような状態にしたいのか)	新エネルギーの導入を促進し、CO2の排出抑制と資源エネルギーの有効活用を図る。					

2 事業の概要 Do

実施の概要		住宅用太陽光発電システムを設置する者に対する補助 最大出力1kWあたり3万円×最大4kw 限度額12万円				
活動実績	項目	単位	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度計画
	太陽光発電システム設置助成	件	44	44	40	40

3 投入資源

会計区分		一般会計		事業費単位:円					
インプット指標		26年度決算	27年度決算	前年比	28年度決算	前年比	29年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.027	0.026	96	0.026	100	0.027	104	
	参事以下職員	0.196	0.200	102	0.168	84	0.172	102	
	臨時職員			-		-		-	
支出内訳	人件費	1,877,141	1,841,654	98	1,614,306	88	1,689,793	105	
	事業費	5,099,000	4,965,000	97	3,904,000	79	4,000,000	102	
	合計	6,976,141	6,806,654	98	5,518,306	81	5,689,793	103	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	6,976,141	6,806,654	98	5,518,306	81	5,689,793	103	
合計	6,976,141	6,806,654	98	5,518,306	81	5,689,793	103		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		太陽光発電システム設置kW							
指標説明(式)		住宅用太陽光発電システムの設置容量							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
kW	目標	300	300	100.0	300	100.0	250	83.3	
	実績	216.45	210.33	97.2	195.16	92.8			
指標名2		CO2の削減							
指標説明(式)		太陽光発電システム設置に係るCO2の削減							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
t	目標	100	100	100.0	100	100.0	100	100.0	
	実績	65	64	98.5		0.0			

【効率性】

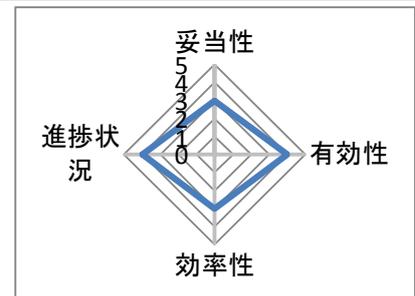
指標名1		助成金額							
指標説明(式)		18年度改定(22年) 補助単価(25,000円(30000円))×kW数(上限100,000円(120000円))							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
円	目標	10,000,000	8,000,000	80.0	5,000,000	62.5	4,000,000	80.0	
	実績	5,099,000	4,965,000	97.4	3,904,000	78.6			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(28年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	CO2削減の貢献している。	4
効率性	負担割合の適正化	設置費用(約50万円/kw)に対して、2.5万円/kwの補助を行っている。上限10万円は、妥当な負担割合である。	3
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
妥当性	市の関与の妥当性	一定の成果が得られていると考えられるが、継続について検討する必要がある。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた29年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
妥当性	市の関与の妥当性	廃止に向けて検討していく。

配点	32.5
総合評価	15.5

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040302030100		事業の種類	4		
年度	28	事務事業名	環境施策関連事業		予算事業名	環境施策関連事業		
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部環境課			
施策名(中)		地球温暖化防止に向けた循環型社会を推進する		担当課長	宇久勝志		担当者名	大角 潤矢
取組み事項		地球環境問題に対する啓発と環境学習を推進する		実施計画への記載	無		主要事業の指定	有
実施計画事業名								
根拠法規及び関連法規								
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民						
	誰(何)を対象として	特に小学生児童						
	意図(どのような状態にしたいのか)	相生湾の自然に触れ、自然の大切さ、ふるさとに愛着を感じる。						

2 事業の概要 Do

実施の概要		環境教育推進事業「あいおい播磨灘の里海づくり」事業					
活動実績	項目	単位	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度計画	
	環境日記の参加人数	人	180	130	0	0	
	里海体験学習参加人数	人(延べ)	596	1,641	1,421	600	

3 投入資源

		会計区分	一般会計		事業費単位:円				
インプット指標		26年度決算	27年度決算	前年比	28年度決算	前年比	29年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.027	0.026	96	0.026	100	0.027	104	
	参事以下職員	0.720	0.640	89	0.544	85	0.652	120	
	臨時職員			-		-		-	
支出内訳	人件費	5,937,093	5,133,734	86	4,447,466	87	5,481,793	123	
	事業費	778,945	1,328,282	171	1,019,200	77	1,101,000	108	
	合計	6,716,038	6,462,016	96	5,466,666	85	6,582,793	120	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	6,716,038	6,462,016	96	5,466,666	85	6,582,793	120	
合計	6,716,038	6,462,016	96	5,466,666	85	6,582,793	120		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		環境日記参加人数							
指標説明(式)		環境日記配付者数							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
人	目標	250	250	100.0	0	0.0	0	-	
	実績	206	213	103.4	0	0.0			
指標名2		里海体験学習参加人数							
指標説明(式)		里海体験学習参加人数							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
人	目標	400	600	150.0	600	100.0	600	100.0	
	実績	596	1,641	275.3	1,421	86.6			

【効率性】

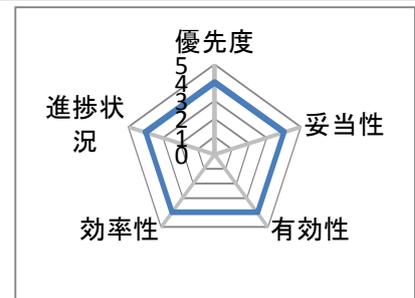
指標名1		参加者割合							
指標説明(式)		環境日記提出者数÷環境日記配付者数×100							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
%	目標	100	100	100.0	0	0.0	0	-	
	実績	87.3	61	69.9	0	0.0			
指標名2		参加者割合							
指標説明(式)		事業費 ÷ 参加者数 (参加者1人当たりのコスト)							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
円	目標	2,000	1,500	75.0	1,300	86.7	1,300	100.0	
	実績	1,678	609	36.3	704	115.6			

5 事業の評価(28年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果の向上	行事日数の増化に伴い参加者数も増えている。 また、専門家の協力により、より意義深い活動となっている。	4
効率性	手段の最適性	年間スケジュールを決め、参加者もクラブ員として固定することで効率よく展開出来ている。	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	概ね計画通り進捗している	4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	執行体制の効率性	協議会構成員の力量により、市の役割負担が大きく変わってくる。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた29年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	組織運営・適正管理	事業毎に、より詳細な打ち合わせを行う事で市の負担を減らした。

配点	32.5
総合評価	26

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040303010100		事業の種類	5	
年度	28	事務事業名	ごみ分別収集業務委託事業		予算事業名	ごみ分別収集業務委託事業 優先度	
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部環境課		
施策名(中)		クリーンなまちづくりを推進する		担当課長	宇久勝志	担当者名	森川拓平
取組み事項		ごみの適正な処理を推進する		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規							
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民					
	誰(何)を対象として	自治会					
	意図(どのような状態にしたいのか)	各ステーションのごみの散乱防止及び環境美化を図り、住みよいまちとする。					

2 事業の概要 Do

実施の概要		自治会へのごみ分別業務委託					
活動実績	項目	単位	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度計画	
	地区数	地区	130	130	130	0	
	世帯数	世帯	13,295	13,350	13,311	0	
	拠点回収場所数	ヶ所	41	41	40	0	
	ステーション数	ヶ所	869	872	876	0	

3 投入資源

		会計区分	一般会計		事業費単位:円				
インプット指標		26年度決算	27年度決算	前年比	28年度決算	前年比	29年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.027	0.026	96	0.026	100	0.027	104	
	参事以下職員	0.076	0.116	153	0.120	103		0	
	臨時職員			-		-		-	
支出内訳	人件費	947,381	1,213,166	128	1,252,626	103	330,993	26	
	事業費	1,004,650	1,999,900	199	1,007,750	50		0	
	合計	1,952,031	3,213,066	165	2,260,376	70	330,993	15	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	1,952,031	3,213,066	165	2,260,376	70	330,993	15	
合計	1,952,031	3,213,066	165	2,260,376	70	330,993	15		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		委託料							
指標説明(式)		地区割 2,000円/地区 世帯割 50円/世帯							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
円	目標	1,004,650	1,006,640	100.2	1,010,000	100.3	0	0.0	
	実績	1,004,650	1,006,400	100.2	1,007,750	100.1			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

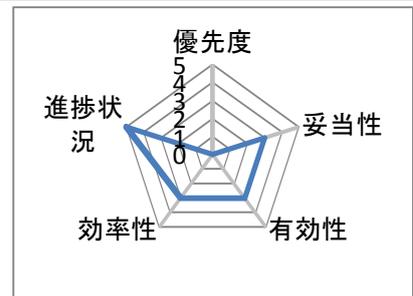
指標名1		1地区当たりの金額							
指標説明(式)		委託料÷地区数							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
円	目標	7,728	7,743	100.2	7,752	100.1	0	0.0	
	実績	7,728	7,743	100.2	7,752	100.1			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(28年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	ごみの散乱防止等ごみステーションの美観確保が図られている。	3
効率性	手段の最適性	消耗品しか買えない程度の低額な委託料であるが、地域のステーションの美化が保たれている。	3
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		5

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
妥当性	市の関与の妥当性	ごみステーションは自分たちのものである、という認識がかなり高まった



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた29年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
妥当性	市の関与の妥当性	廃止とした

配点	32.5
総合評価	15.5

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040303010200		事業の種類	5		
年度	28	事務事業名	ごみ箱等設置補助事業		予算事業名	ごみ箱等設置補助事業	優先度	3
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部環境課			
施策名(中)		クリーンなまちづくりを推進する		担当課長	宇久勝志	担当者名	森川拓平	
取組み事項		ごみの適正な処理を推進する		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無	
実施計画事業名								
根拠法規及び関連法規		ごみ箱等設置費助成金交付要綱						
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民						
	誰(何)を対象として	自治会等地域団体						
	意図(どのような状態にしたいのか)	各ステーションのごみの散乱防止及び環境美化を図り、住みよいまちとする。						

2 事業の概要 Do

実施の概要		ごみ箱の設置に対する助成(設置事業費の1/3)上限70,000円 平成19年度より改正					
活動実績	項目	単位	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度計画	
	設置助成件数	件	4	5	3	5	

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		26年度決算	27年度決算	前年比	28年度決算	前年比	29年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.027	0.026	96	0.026	100	0.027	104	
	参事以下職員	0.072	0.076	106	0.056	74	0.060	107	
	臨時職員			-	0.040	-	0.020	50	
支出内訳	人件費	916,389	913,886	100	874,666	96	860,373	98	
	事業費	165,000	192,000	116	148,000	77	350,000	236	
	合計	1,081,389	1,105,886	102	1,022,666	92	1,210,373	118	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	1,081,389	1,105,886	102	1,022,666	92	1,210,373	118	
合計	1,081,389	1,105,886	102	1,022,666	92	1,210,373	118		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		ごみ箱設置補助金							
指標説明(式)		ごみ箱設置事業費×1/3=助成費(上限70,000円)							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
円	目標	350,000	350,000	100.0	350,000	100.0	350,000	100.0	
	実績	162,000	186,000	114.8	148,000	79.6			
指標名2		ごみネット設置補助金							
指標説明(式)		ごみネット購入費×1/3							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
円	目標	0	0	-	0	-	0	-	
	実績	3,000	6,000	200.0	0	0.0			

【効率性】

指標名1		ごみ箱設置費用(平均)							
指標説明(式)		事業費×3÷助成件数							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
円	目標	150,000	150,000	100.0	210,000	140.0	210,000	100.0	
	実績	123,750	115,200	93.1	148,000	128.5			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(28年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	ごみステーションの維持管理等地域の環境美化につながっている。	3
効率性	負担割合の適正化	ごみ箱設置助成に対する負担割合を見直したことにより、経費の節減となった。	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	概ね計画通り進捗している	4

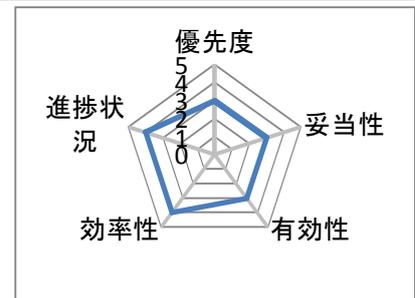
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
妥当性	市民ニーズ	助成件数も減少してきており、PR等の必要があると思われる。

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた29年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
妥当性	目的の妥当性	事業自体はごみの散乱防止にやくだっており必要であるため、予算計上を行った。



配点	32.5
総合評価	21.5

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040303010300		事業の種類	3		
年度	28	事務事業名	近畿自然歩道事業		予算事業名	近畿自然歩道事業		
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部環境課			
施策名(中)		クリーンなまちづくりを推進する		担当課長	宇久勝志		担当者名	矢内一夫
取組み事項		ごみの適正な処理を推進する		実施計画への記載	無		主要事業の指定	無
実施計画事業名								
根拠法規及び関連法規		兵庫県立自然公園条例等の規定						
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民						
	誰(何)を対象として	近畿自然歩道						
	意図(どのような状態にしたいのか)	歩道の適正な維持管理に努め、通行者が快適に利用し自然公園を満喫する						

2 事業の概要 Do

実施の概要		近畿自然歩道(釜出～瓜生～小河)の除草、清掃等維持管理委託						
活動実績	項目	単位	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度計画		
	管理委託料	円	352,500	352,500	352,500	352,500		
	県補助金(トイレ管理費)	円	200,000	206,000	206,000	206,000		

3 投入資源

		会計区分	一般会計		事業費単位:円				
インプット指標		26年度決算	27年度決算	前年比	28年度決算	前年比	29年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.027	0.026	96	0.026	100	0.027	104	
	参事以下職員	0.176	0.148	84	0.104	70	0.096	92	
	臨時職員			-		-		-	
支出内訳	人件費	1,722,181	1,452,590	84	1,132,066	78	1,089,393	96	
	事業費	352,500	352,500	100	352,500	100	359,000	102	
	合計	2,074,681	1,805,090	87	1,484,566	82	1,448,393	98	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	2,074,681	1,805,090	87	1,484,566	82	1,448,393	98	
合計	2,074,681	1,805,090	87	1,484,566	82	1,448,393	98		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		管理委託							
指標説明(式)		除草面積							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
m ²	目標	3,580	3,580	100.0	3,580	100.0	3,580	100.0	
	実績	3,580	3,580	100.0	3,580	100.0			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1		除草1㎡に係るコスト							
指標説明(式)		委託料÷除草面積							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
円	目標	42.6	42.6	-	42.6	100.0	42.6	100.0	
	実績	42.6	42.6	100.0	42.6	100.0			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(28年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	市民サービス	良好な維持管理・保身に努め、利用者の便利、普及に努めた。	3
効率性	手段の最適性	各自治会への委託業務であり、地元管理で手段としては最適である。	5
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		4

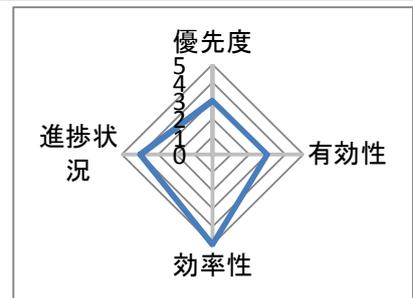
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた29年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容



配点	25
総合評価	18

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040303010400	事業の種類	9
年度	28	事務事業名	清掃総務費事務経費	予算事業名	清掃総務費事務経費
まちづくり目標	未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部環境課	
施策名(中)	クリーンなまちづくりを推進する		担当課長	宇久勝志	担当者名
取組み事項	ごみの適正な処理を推進する		実施計画への記載		主要事業の指定
実施計画事業名					
根拠法規及び関連法規					
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民			
	誰(何)を対象として	清掃業務			
	意図(どのような状態にしたいのか)	廃棄物処理等清掃業務の円滑な推進			

2 事業の概要 Do

実施の概要		県等都市清掃事務協議会による情報の交換				
活動実績	項目	単位	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度計画
	県都市清掃会議への出席	回	4	3	4	4
	保衛連への出席	回	6	-		

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円			
インプット指標	26年度決算	27年度決算	前年比	28年度決算	前年比	29年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.027	0.026	96	0.026	100	0.027	104
	参事以下職員	0.128	0.228	178	0.316	139	0.364	115
	臨時職員	0.020	0.020	100	0.140	700	0.180	129
支出内訳	人件費	1,398,877	2,101,530	150	3,094,466	147	3,705,013	120
	事業費	733,227	424,326	58	951,727	224	834,000	88
	合計	2,132,104	2,525,856	118	4,046,193	160	4,539,013	112
財源内訳	国庫支出金			-		-		-
	県支出金			-		-		-
	市債			-		-		-
	その他			-		-		-
	一般財源	2,132,104	2,525,856	118	4,046,193	160	4,539,013	112
合計	2,132,104	2,525,856	118	4,046,193	160	4,539,013	112	

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		県都市清掃会議への出席回数							
指標説明(式)		県都市清掃会議への出席回数							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
回	目標	4	4	100.0		0.0		-	
	実績	4		0.0		-			
指標名2		保衛連への出席回数							
指標説明(式)		保衛連への出席回数							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
回	目標			-		-		-	
	実績			-		-			

【効率性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(28年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	組織運営・適正管理	県都市清掃事務協議会については、内容も充実しており、担当者同士の交流も図れ、意義のある会議となっている。	
効率性	コストの節減	保健衛生組織連合会においては、内容を含め参加について検討する必要がある。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		

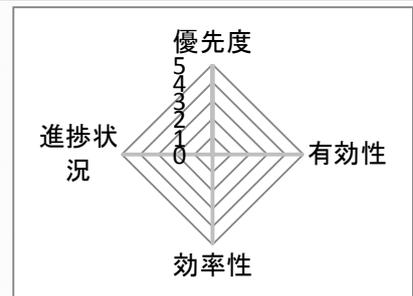
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた29年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容



配点	32.5
総合評価	0

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040303010600		事業の種類	9	
年度	28	事務事業名	塵芥処理費事務経費		予算事業名	塵芥処理費事務経費 優先度	
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部環境課		
施策名(中)		クリーンなまちづくりを推進する		担当課長	宇久勝志		担当者名 三谷真美
取組み事項		ごみの適正な処理を推進する		実施計画への記載	主要事業の指定		
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規							
事業の目的	誰のために(具体的に)	ごみを排出する市民					
	誰(何)を対象として	ごみを排出する市民					
	意図(どのような状態にしたいのか)	指定する分別により指定された日にごみを排出する					

2 事業の概要 Do

実施の概要		ごみの収集日をお知らせする市民カレンダーを作成する。					
活動実績	項目	単位	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度計画	
	市民カレンダーの発行	部	15,500	15,150	15,150	15,150	

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		26年度決算	27年度決算	前年比	28年度決算	前年比	29年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.027	0.026	96	0.026	100	0.027	104	
	参事以下職員	0.280	0.328	117	0.424	129	0.340	80	
	臨時職員	0.030	0.030	100	0.030	100	0.032	107	
支出内訳	人件費	2,600,873	2,874,920	111	3,621,476	126	3,105,601	86	
	事業費	1,524,915	1,138,776	75	1,026,013	90	2,284,000	223	
	合計	4,125,788	4,013,696	97	4,647,489	116	5,389,601	116	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	4,125,788	4,013,696	97	4,647,489	116	5,389,601	116	
	合計	4,125,788	4,013,696	97	4,647,489	116	5,389,601	116	

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		市民カレンダーの発行							
指標説明(式)		市民カレンダーの発行部数							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
部	目標	15,500	15,500	100.0	15,150	97.7	15,150	100.0	
	実績	15,500	15,150	97.7	15,150	100.0			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1		市民カレンダーの発行費用							
指標説明(式)		市民カレンダーの発行費用							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
円	目標			-	808,000	-	1,173,600	145.2	
	実績		636,660	-	539,784	84.8			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(28年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	市民サービス	市内を4地区に分けた収集に合せたカレンダーを作成し、配付した。	
効率性	コストの節減	紙面の内容を工夫することで、他課の補助を有効に活用し、コスト削減に努めた。	
	手段の最適性	日々確認するカレンダーを基本とし、また、紙面として配付することにより、ごみの排出日を確認することができ、誤った排出を防ぐための最善の方法である。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		

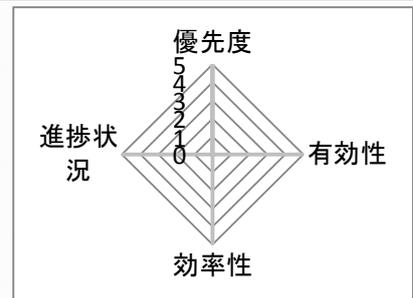
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた29年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容



配点	32.5
総合評価	0

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040303010700		事業の種類	4		
年度	28	事務事業名	塵芥収集事業		予算事業名	塵芥収集事業		
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部環境課			
施策名(中)		クリーンなまちづくりを推進する		担当課長	宇久勝志		担当者名	三谷真美
取組み事項		ごみの適正な処理を推進する		実施計画への記載	無		主要事業の指定	無
実施計画事業名		廃棄物収集運搬・処理事業						
根拠法規及び関連法規		相生市廃棄物の処理及び清掃に関する条例及び施行規則						
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民						
	誰(何)を対象として	家庭系塵芥						
	意図(どのような状態にしたいのか)	分別収集をすることにより、ごみの減量化、資源化が図れ、ごみ減量の実践と環境意識を高め、環境保全・環境美化・住みよいまちとなる。						

2 事業の概要 Do

実施の概要		地域の生活環境を保全するため、ごみステーションの適正化を図るとともに、分別排出されたごみを適正かつ効率的に収集する。						
活動実績	項目	単位	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度計画		
	可燃ごみ収集量	t	4,784	4,695	4,555	4,600		
	資源ごみ収集量	t	1,106	1,093	989	895		
	粗大ごみ収集量	t	290	314	288	280		
	不燃ごみ収集量	t						

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		26年度決算	27年度決算	前年比	28年度決算	前年比	29年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.027	0.026	96	0.026	100	0.027	104	
	参事以下職員	16.520	15.532	94	12.560	81	11.584	92	
	臨時職員	4.030	5.030	125	7.030	140	6.032	86	
支出内訳	人件費	138,148,393	129,226,248	94	113,315,236	88	108,547,201	96	
	事業費	36,046,175	44,673,590	124	46,741,814	105	47,757,000	102	
	合計	174,194,568	173,899,838	100	160,057,050	92	156,304,201	98	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	174,194,568	173,899,838	100	160,057,050	92	156,304,201	98	
	合計	174,194,568	173,899,838	100	160,057,050	92	156,304,201	98	

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		特別収集							
指標説明(式)		自治会等が行う地区清掃によるごみの収集(件数)							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
件	目標	100	100	100.0	100	100.0	100	100.0	
	実績	100	101	101.0	92	91.1			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1		人口1人当たりの経費							
指標説明(式)		収集経費÷人口							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
円	目標	5000	4,389	87.8	4,500	102.5	4,500	100.0	
	実績	4,614	4,441	96.3	3,969	89.4			

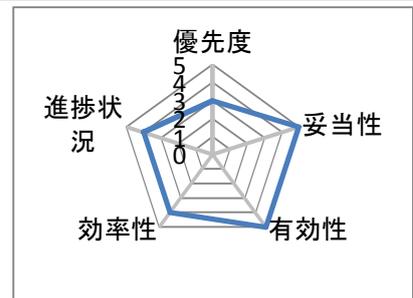
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(28年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	ごみステーションに番号を付けることにより、地域の美化及び自治会等ステーション管理者による保全管理と適正な分別の徹底が図れた。	5
効率性	コストの節減	職員定数を確保し、収集業務の一部民間委託を実施している。収集コースの見直しを行い、効率化を図りコスト削減に努めた。(収集車の燃料費、消耗品費等の経費削減)	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	概ね計画通りに進捗している	4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	成果目標(改善)達成度	ごみステーションから不法に持ち出される資源ごみ等、また、不法投棄されたりとステーション管理の啓発を強化する必要がある。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた29年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	成果目標(改善)達成度	ステーションに持ち去り禁止の看板を設置した。

配点	32.5
総合評価	26.5

事務事業評価シート

1 基本情報

事業番号		040303010800		事業の種類		1	
年度	28	事務事業名	美化センター管理運営事業	予算事業名	美化センター管理運営事業	優先度	
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部環境課		
施策名(中)		クリーンなまちづくりを推進する		担当課長		担当者名	
取組み事項		ごみの適正な処理を推進する		実施計画への記載	有	主要事業の指定	無
実施計画事業名		美化センター焼却炉等更新工事		廃棄物焼却処理事業			
根拠法規及び関連法規		相生市廃棄物の処理及び清掃に関する条例及び施行規則					
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民					
	誰(何)を対象として	美化センター施設					
	意図(どのような状態にしたいのか)	ごみ焼却施設の維持管理に努め、分別収集によるごみ減量、資源化の促進を図ることにより、安全で安定したゴミ処理施設とする。					

2 事業の概要 Do

実施の概要		ごみ焼却施設の維持管理事業					
活動実績	項目	単位	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度計画	
	焼却稼働日数	日	246	244	248	246	
	搬入量	t	10,235	10,377	9,947	9,900	
	焼却量	t	8,508	8,408	8,279	8,200	

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		26年度決算	27年度決算	前年比	28年度決算	前年比	29年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.027	0.026	96	0.026	100	0.027	104	
	参事以下職員	2.240	1.824	81	1.932	106	1.976	102	
	臨時職員	0.160	0.160	100	0.160	100	0.160	100	
支出内訳	人件費	18,102,853	14,395,462	80	15,323,166	106	16,384,433	107	
	事業費	371,519,621	379,994,766	102	283,257,306	75	217,576,000	77	
	合計	389,622,474	394,390,228	101	298,580,472	76	233,960,433	78	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	389,622,474	394,390,228	101	298,580,472	76	233,960,433	78	
合計	389,622,474	394,390,228	101	298,580,472	76	233,960,433	78		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		市民1人が1日に出すごみ量							
指標説明(式)		家庭ごみ量÷人口							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
g	目標	600	600	100.0	610	101.7		0.0	
	実績	618	619	100.2		0.0			
指標名2		事業系ごみ							
指標説明(式)		排出ごみ量							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
kg	目標	3536	3,715	105.1	3,100	83.4	3,100	100.0	
	実績	3,666	3,063	83.6	3,107	101.4			

【効率性】

指標名1		家庭系ごみ1kgあたりの処理経費							
指標説明(式)		家庭系ごみ処理費÷家庭系総ごみ量							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
円	目標	60.7	62.7	103.3	64.0	102.1		0.0	
	実績	64.9	64.4	99.2		0.0			
指標名2		事業系ごみ1kgあたりの処理経費							
指標説明(式)		事業系ごみ処理費÷事業系総ごみ量							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
円	目標	41.6	43.0	103.4	43.0	100.0		0.0	
	実績	43.8	43.7	99.8		0.0			

5 事業の評価(28年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	市民サービス	市民生活に欠かせない事業として貢献している。	5
効率性	コストの節減	施設の維持管理等、収集計画、処理計画をたて、適正な管理運営を図り経費削減に努めた。	5
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		

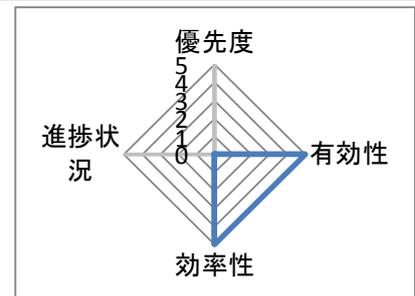
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた29年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容



配点	25
総合評価	10

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040303010900	事業の種類	1
年度	28	事務事業名	最終処分場管理運営事業	予算事業名	最終処分場管理運営事業
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部環境課
施策名(中)		クリーンなまちづくりを推進する		担当課長	宇久勝志
取組み事項		ごみの適正な処理を推進する		担当者名	三谷真美
実施計画事業名				実施計画への記載	主要事業の指定
根拠法規及び関連法規		相生市廃棄物の処理及び清掃に関する条例及び施行規則			
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民			
	誰(何)を対象として	最終処分場			
	意図(どのような状態にしたいのか)	ごみの減量・減容化に努め、最終処分場の延命を図ると共に長寿命化に対応する適正管理に努める			

2 事業の概要 Do

実施の概要		不燃ごみの埋め立てのための施設の維持管理事業				
活動実績	項目	単位	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度計画
	埋立処理場	t	867	987	844	1,000

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円			
インプット指標	26年度決算	27年度決算	前年比	28年度決算	前年比	29年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.027	0.026	96	0.026	100	0.027	104
	参事以下職員	0.440	0.888	202	0.868	98	0.892	103
	臨時職員	0.040	0.040	100	0.040	100	0.020	50
支出内訳	人件費	3,864,853	7,090,030	183	6,993,086	99	7,433,173	106
	事業費	2,201,427	9,336,915	424	33,264,263	356	2,441,000	7
	合計	6,066,280	16,426,945	271	40,257,349	245	9,874,173	25
財源内訳	国庫支出金			-		-		-
	県支出金			-		-		-
	市債			-		-		-
	その他			-		-		-
	一般財源	6,066,280	16,426,945	271	40,257,349	245	9,874,173	25
	合計	6,066,280	16,426,945	271	40,257,349	245	9,874,173	25

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		最終処分場残容量率							
指標説明(式)		1-埋立量÷全体容量(86,000m ³)							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
%	目標	39	38	97.4	37	97.4	36	97.3	
	実績	39.1	38	97.2	37	97.4			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1		維持管理経費							
指標説明(式)		維持管理経費÷埋立量(t)							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
円	目標	20,700	20,057	96.9	60,439	301.3		0.0	
	実績	23,325	15,265	65.4	60,439	395.9			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(28年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	市民の排出する不燃ごみの埋立処理を安定かつ適正に処理していることで埋立処理の減容化となり、最終処分場の延命化が図れた。	5
効率性	コストの節減	分別の徹底、施設の日々点検等によりコスト削減が図れた。	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		5

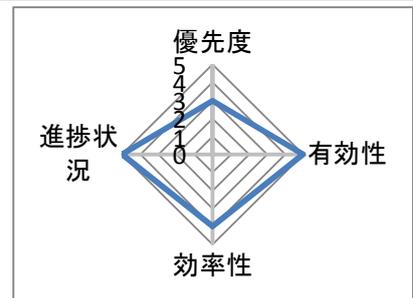
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた29年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容



配点	25
総合評価	20

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040303011000		事業の種類	4		
年度	28	事務事業名	粗大ごみ処理事業		予算事業名	粗大ごみ処理事業		
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部環境課			
施策名(中)		クリーンなまちづくりを推進する		担当課長	宇久勝志		担当者名	三谷真美
取組み事項		ごみの適正な処理を推進する		実施計画への記載	無		主要事業の指定	無
実施計画事業名								
根拠法規及び関連法規		相生市廃棄物の処理及び清掃に関する条例及び施行規則						
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民						
	誰(何)を対象として	粗大ごみ						
	意図(どのような状態にしたいのか)	粗大ごみと資源ごみを適正に分別し、効率的な収集と適正処理に努める。						

2 事業の概要 Do

実施の概要		粗大ごみの中間処理委託及びペットボトル・容器包装プラスチック・食品トレイの拠点回収委託						
活動実績	項目	単位	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度計画		
	粗大ごみ処理量	t	290	310	299	325		
	拠点回収量	t	170	186	184	180		

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		26年度決算	27年度決算	前年比	28年度決算	前年比	29年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.027	0.026	96	0.026	100	0.027	104	
	参事以下職員	0.460	0.460	100	0.452	98	0.492	109	
	臨時職員			-		-	0.020	-	
支出内訳	人件費	3,922,613	3,786,974	97	3,754,246	99	4,273,173	114	
	事業費	11,806,285	13,429,438	114	12,306,421	92	14,113,000	115	
	合計	15,728,898	17,216,412	109	16,060,667	93	18,386,173	114	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	15,728,898	17,216,412	109	16,060,667	93	18,386,173	114	
合計	15,728,898	17,216,412	109	16,060,667	93	18,386,173	114		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		中間処理経費							
指標説明(式)		中間処理委託料							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
円	目標	13,621,000	13,621,000	100.0	13,432,000	98.6	12,706,200	94.6	
	実績	11,806,285	12,749,136	108.0	11,870,814	93.1			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

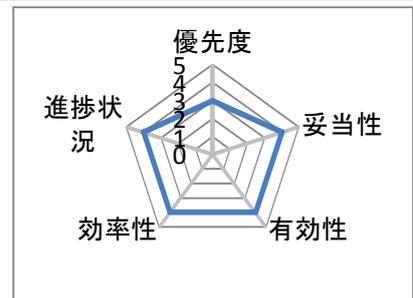
指標名1		粗大ごみ1kgあたりの処理料							
指標説明(式)		委託料÷処理量							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
円	目標	43.9	42	95.7	40.0	95.2	40.0	100.0	
	実績	40.1	41.1	102.5	39.7	96.6			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(28年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	市民サービス	各量販店、公民館等に設置している分別ケースによる拠点回収は、市民サービスに多大な貢献をしている。	4
効率性	コストの節減	ごみの分別の徹底、また、職員による粗大ごみの再分別により、処理経費のコスト削減が図れた。	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	概ね計画通り進捗している	4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	コストの節減	家電製品などの不法投棄があり、処理経費の増につなっている。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた29年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	コストの節減	処理経費削減のため、さらなる分別の徹底を図る。

配点	32.5
総合評価	24

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040303011100		事業の種類	4		
年度	28	事務事業名	ごみ有料化事業		予算事業名	ごみ有料化事業	優先度	3
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち			担当部局名	市民生活部環境課		
施策名(中)		クリーンなまちづくりを推進する			担当課長	宇久勝志	担当者名	矢内一夫
取組み事項		ごみの適正な処理を推進する			実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名								
根拠法規及び関連法規		相生市廃棄物の処理及び清掃に関する条例及び施行規則並びに相生市指定ごみ袋等取扱要綱						
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民						
	誰(何)を対象として	家庭系ごみ						
	意図(どのような状態にしたいのか)	ごみ袋の有料化による、ごみ量の削減とリサイクルの推進						

2 事業の概要 Do

実施の概要		指定ごみ袋・シール券の作成及び販売店への手数料の支払い事業					
活動実績	項目	単位	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度計画	
	ごみ袋出荷枚数(大)	枚	280,200	274800	277,200	280,000	
	ごみ袋出荷枚数(中)	枚	465,500	536900	495,600	500,000	
	ごみ袋出荷枚数(小)	枚	241,000	274000	266,000	260,000	
	シール券出荷枚数	枚	41,130	44440	40,990	45,000	

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		26年度決算	27年度決算	前年比	28年度決算	前年比	29年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.027	0.026	96	0.026	100	0.027	104	
	参事以下職員	0.300	0.392	131	0.412	105	0.416	101	
	臨時職員	0.320	0.320	100	0.320	100	0.132	41	
支出内訳	人件費	3,460,533	4,084,278	118	4,287,086	105	3,982,901	93	
	事業費	22,125,085	24,578,219	111	22,298,364	91	25,198,000	113	
	合計	25,585,618	28,662,497	112	26,585,450	93	29,180,901	110	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	25,585,618	28,662,497	112	26,585,450	93	29,180,901	110	
合計	25,585,618	28,662,497	112	26,585,450	93	29,180,901	110		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		ごみ袋購入経費							
指標説明(式)		ごみ袋作成費、配達・保管等維持管理料及び集計事務含む							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
円	目標	19,040,000	20,059,920	105.4	20,700,000	103.2	19,057,572	92.1	
	実績	18,892,213	19,057,572	100.9	19,028,260	99.8			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

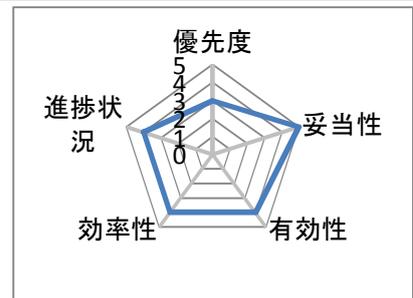
指標名1		ごみ袋1枚あたりの経費(大・中・小平均)							
指標説明(式)		ごみ袋購入代金÷購入枚数							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
円	目標	16.8	16.1	95.8	16.8	104.3	16.0	95.2	
	実績	16.6	16.8	101.2	15.5	92.3			
指標名2		ごみ処理費負担率(売上高÷ごみ収集処理経費)							
指標説明(式)		収益(売上高)÷家庭系(収集・中間・処理)経費							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標	8.5	9.3	109.4	9.5	102.2	9.5	100.0	
	実績	7.3	8.9	121.9	8.9	100.0			

5 事業の評価(28年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	市民サービス	市内60か所以上の店舗で、ごみ袋等の販売を行い、市民が購入しやすいようサービスを行っている。	4
効率性	コストの節減	ごみ袋の適正管理に努め、コスト削減を図る。	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	概ね計画通りに進捗している	4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	コストの節減	ごみ袋等の在庫の適正管理に努め、コスト削減を図る。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた29年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	コストの節減	引き続き、在庫の適正管理に努め、コスト削減を図る。

配点	32.5
総合評価	25.5

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040303011200		事業の種類	1	
年度	28	事務事業名	リサイクルセンター管理運営事業		予算事業名	リサイクルセンター管理運営事業 優先度	
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部環境課		
施策名(中)		クリーンなまちづくりを推進する		担当課長		担当者名	
取組み事項		ごみの適正な処理を推進する		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名		リサイクルセンター・最終処分場長寿命化事業					
根拠法規及び関連法規		相生市廃棄物の処理及び清掃に関する条例及び施行規則					
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民					
	誰(何)を対象として	資源ごみ					
	意図(どのような状態にしたいのか)	適正なごみの分別により、リサイクルを推進する。また、リサイクルセンターの長寿命化に対応する計画的な修繕を図る。					

2 事業の概要 Do

実施の概要		資源ごみの中間処理事業					
活動実績	項目	単位	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度計画	
	資源ごみ搬入量	t	1,296	1,314	1,236	1,300	
	リサイクル量	t	1,683	1,653	1,359	1,385	

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		26年度決算	27年度決算	前年比	28年度決算	前年比	29年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.027	0.026	96	0.026	100	0.027	104	
	参事以下職員	3.452	2.404	70	2.420	101	2.440	101	
	臨時職員	0.020	0.020	100	0.040	200	0.060	150	
支出内訳	人件費	27,153,229	18,382,362	68	18,687,406	102	19,773,133	106	
	事業費	6,270,752	5,398,311	86	9,397,389	174	31,689,000	337	
	合計	33,423,981	23,780,673	71	28,084,795	118	51,462,133	183	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	33,423,981	23,780,673	71	28,084,795	118	51,462,133	183	
合計	33,423,981	23,780,673	71	28,084,795	118	51,462,133	183		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		リサイクル率							
指標説明(式)		資源化量÷総処理量							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
%	目標	20	20	100.0	20	100.0	20	100.0	
	実績	16	16	100.0	14	87.5			
指標名2		量販店・公民館等による拠点回収							
指標説明(式)		回収量							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
t	目標	200	200	100.0	200	100.0	200	100.0	
	実績	170	186	109.4	184	98.9			

【効率性】

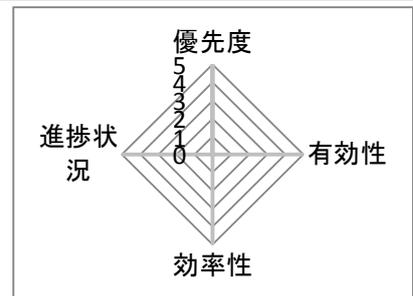
指標名1		資源ごみ1kgに係る処理経費							
指標説明(式)		処理費÷資源ごみ搬入量(t)							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
円	目標	20	20	100.0	20	100.0	20	100.0	
	実績	17.2	16.3	94.8	19.5	119.6			
指標名2		新聞売却							
指標説明(式)		新聞売却単価(税抜き)							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
円	目標	17.5	17.5	100.0	17.0	97.1	17.0	100.0	
	実績	17.5	17.0	97.1	17.0	100.0			

5 事業の評価(28年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	リサイクル率の向上に向け、回収方法等の検討が必要である。	
	市民サービス	資源ごみの回収は月1回のため、量販店等による資源ごみ回収拠点の整備を図り市民サービスに努めている。	
効率性	コストの節減	事業系ごみ分別の徹底を図りコスト削減に努める。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた29年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容

配点	25
総合評価	0

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040303011300		事業の種類	4		
年度	28	事務事業名	環境クリーン事業		予算事業名	環境クリーン事業	優先度	3
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち			担当部局名	市民生活部環境課		
施策名(中)		クリーンなまちづくりを推進する			担当課長	宇久勝志	担当者名	矢内一夫
取組み事項		ごみの適正な処理を推進する			実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名								
根拠法規及び関連法規		相生市廃棄物の処理及び清掃に関する条例及び施行規則						
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民						
	誰(何)を対象として	投棄ごみ						
	意図(どのような状態にしたいのか)	道路、河川、公園等に不法投棄された廃棄物の回収処理により、ごみのないきれいなまちづくりに努める。						

2 事業の概要 Do

実施の概要		環境クリーン事業委託					
活動実績	項目	単位	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度計画	
	不法投棄による廃棄物処理	kg	5,240	6,410	7,000	6,500	

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		26年度決算	27年度決算	前年比	28年度決算	前年比	29年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.027	0.026	96	0.026	100	0.027	104	
	参事以下職員	0.292	0.352	121	0.300	85	0.292	97	
	臨時職員			-		-		-	
支出内訳	人件費	2,620,949	2,978,918	114	2,608,926	88	2,637,793	101	
	事業費	2,869,344	2,944,512	103	2,799,360	95	2,843,000	102	
	合計	5,490,293	5,923,430	108	5,408,286	91	5,480,793	101	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	5,490,293	5,923,430	108	5,408,286	91	5,480,793	101	
合計	5,490,293	5,923,430	108	5,408,286	91	5,480,793	101		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		環境クリーン委託経費							
指標説明(式)		環境クリーン委託経費							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
円	目標	2,887,488	2,944,512	102.0	2,799,360	95.1	2,842,128	101.5	
	実績	2,869,344	2,944,512	102.6	2,799,360	95.1			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1		処理量1kgあたりの経費							
指標説明(式)		環境クリーン業務委託料÷処理量(不法投棄処理分)							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
円	目標	360	490	136.1	460	93.9	460	100.0	
	実績	547.6	436	79.6	400	91.7			

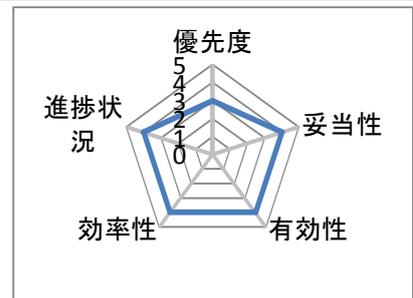
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(28年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果の向上	市内の環境美化が図られている。	4
効率性	手段の最適性	不法投棄が増加する中、市内パトロールにより市内の環境美化の啓発と処理について最適な手段である。	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	計画通り進捗している	4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	コストの節減	不法投棄処理により、街の環境美化は図られている。パトロールルートの見直しなどを行い、コストの削減をしたい。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた29年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	コストの節減	ルートの見直し、業務の見直しを行い、コストの削減を図る。

配点	32.5
総合評価	24

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040303011400	事業の種類	4
年度	28	事務事業名	ガラス工房運営事業	予算事業名	ガラス工房運営事業
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち	担当部局名	市民生活部環境課	優先度
施策名(中)		クリーンなまちづくりを推進する	担当課長	宇久勝志	担当者名
取組み事項		ごみの適正な処理を推進する	実施計画への記載		主要事業の指定
実施計画事業名					
根拠法規及び関連法規					
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民			
	誰(何)を対象として	リサイクル推進の啓蒙			
	意図(どのような状態にしたいのか)	循環型社会づくりの環境学習の一環として、リサイクルの現場に触れ、廃ガラスから作品を作り上げる工程を体験することで、再生の喜びと環境への意識を深めることを目的とする。			

2 事業の概要 Do

実施の概要		環境教育推進事業 相生すりばち山ガラス工房事業(平成21年度より実施)				
活動実績	項目	単位	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度計画
	ガラス工房教室開催回数	回	97	97	4	7
	ガラス工房教室参加人数	人	395	402	112	220
	ガラス工房イベント参加回数	回	18	12	1	1
	ガラス工房イベント参加人数	人	650	513	112	220

3 投入資源

		会計区分	一般会計		事業費単位:円				
インプット指標		26年度決算	27年度決算	前年比	28年度決算	前年比	29年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.027	0.026	96	0.026	100	0.027	104	
	参事以下職員	0.200	0.120	60	0.088	73	0.036	41	
	臨時職員	0.440	0.440	100	0.100	23	0.044	44	
支出内訳	人件費	2,977,333	2,351,454	79	1,272,206	54	737,229	58	
	事業費	4,145,746	3,490,336	84	27,502	1	200,000	727	
	合計	7,123,079	5,841,790	82	1,299,708	22	937,229	72	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	7,123,079	5,841,790	82	1,299,708	22	937,229	72	
合計	7,123,079	5,841,790	82	1,299,708	22	937,229	72		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		体験学習							
指標説明(式)		教室参加人数							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
人	目標	450	400	88.9	200	50.0	440	220.0	
	実績	395	402	101.8	224	55.7			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

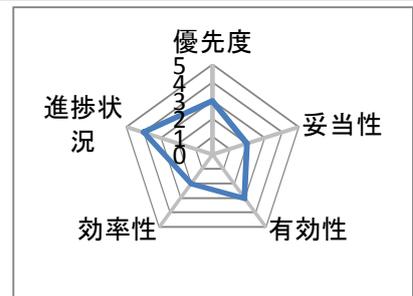
指標名1		体験学習開催日数							
指標説明(式)		教室開催日数+イベント参加回数							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
回	目標	110	120	109.1	7	5.8	8	114.3	
	実績	115	143	124.3	5	3.5			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(28年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	小学校へのリサイクル出前講座とすることで、リサイクルの必要性について認識を高めることが出来た。	3
効率性	コストの節減	事業の有効性は高いが、他の環境学習事業(里海づくり事業)と比較し経費割合が高い。このため委託事業を廃止し、コスト削減を行った。	2
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
妥当性	市の関与の妥当性	ビンのリサイクルと言う観点から始めた事業であるが、一定の成果は得られたと思われるため、工房事業は閉鎖とした。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた29年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	成果目標(改善)達成度	小学校など、子どもを対象としたリサイクル事業へ方向転換を図る。

配点	32.5
総合評価	18

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040303020100		事業の種類	1	
年度	28	事務事業名	し尿収集事業		予算事業名	し尿収集事業	
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部環境課		
施策名(中)		クリーンなまちづくりを推進する		担当課長			
取組み事項		し尿の適正な処理をする		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規		相生市廃棄物の処理及び清掃に関する条例及び施行規則					
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民					
	誰(何)を対象として	衛生環境					
	意図(どのような状態にしたいのか)	安定したし尿収集により地域の衛生環境の保全を図る。					

2 事業の概要 Do

実施の概要		し尿収集事業					
活動実績	項目	単位	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度計画	
	し尿収集量	kl	504	631	513	500	
	取扱店	件	5	4	4	4	
	売りさばき手数料	%	3	3	3	3	

3 投入資源

		会計区分	一般会計		事業費単位:円				
インプット指標		26年度決算	27年度決算	前年比	28年度決算	前年比	29年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.027	0.026	96	0.026	100	0.027	104	
	参事以下職員	2.096	2.080	99	2.180	105	2.156	99	
	臨時職員			-		-	0.032	-	
支出内訳	人件費	16,598,341	15,907,814	96	16,774,726	105	17,452,001	104	
	事業費	8,165,652	1,249,683	15	1,211,395	97	1,347,000	111	
	合計	24,763,993	17,157,497	69	17,986,121	105	18,799,001	105	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	24,763,993	17,157,497	69	17,986,121	105	18,799,001	105	
合計	24,763,993	17,157,497	69	17,986,121	105	18,799,001	105		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		全世帯に対するし尿収集世帯の割合							
指標説明(式)		収集世帯数÷全世帯数							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
%	目標	2.4	2.4	100.0	2.4	100.0	2.0	83.3	
	実績	2.4	2.4	100.0	1.7	70.8			
指標名2		販売店によるし尿券の取扱い							
指標説明(式)		取扱枚数(単位:1000円券、100L)							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
枚	目標	500	480	96.0	480	100.0	50	10.4	
	実績	315	286	90.8	50	17.5			

【効率性】

指標名1		1戸当たりの収集経費							
指標説明(式)		経費÷収集戸数							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
円	目標	40,000	40,000	100.0	40,000	100.0	40,000	100.0	
	実績	46,379	36,082	77.8	57,172	158.5			
指標名2		経費と収益の割合							
指標説明(式)		し尿処理経費÷し尿に係る収益							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
%	目標	170	180	105.9	150	83.3	150	100.0	
	実績	193.2	127	65.7	170	133.9			

5 事業の評価(28年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	市民サービス	し尿収集は、水洗化を図りづらい世帯の受け皿であり、市民生活に重要な貢献をしている。	
	市民サービス	し尿券を、いつでも近くで購入できるということでは市民サービスとなっている。	
効率性	コストの節減	水洗化の普及に伴い収集量は減少しているが、効率性を考慮し、収集計画を立てコスト削減に努めた。	
	コストの節減	福祉的観点から、経費率に配慮しながら、考慮していく必要がある。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		

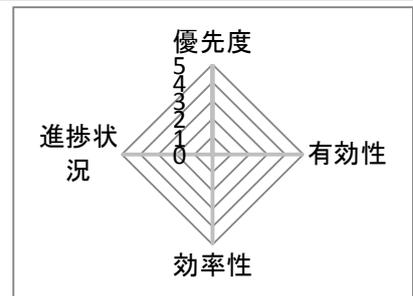
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた29年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容



配点	25
総合評価	0

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040303040100		事業の種類	3		
年度	28	事務事業名	大気汚染常時監視網管理運営事業		予算事業名	大気汚染常時監視網管理運営事業		
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部環境課			
施策名(中)		クリーンなまちづくりを推進する		担当課長	宇久勝志		担当者名	矢内一夫
取組み事項		環境汚染防止対策を推進する		実施計画への記載	無		主要事業の指定	無
実施計画事業名								
根拠法規及び関連法規		相生市民の住みよい環境をまもる条例						
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民						
	誰(何)を対象として	大気汚染						
	意図(どのような状態にしたいのか)	自動車排ガスの削減等大気環境の改善をはかり住みよいまちとする。						

2 事業の概要 Do

実施の概要		大気環境監視局測定管理委託						
活動実績	項目	単位	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度計画		
	大気環境監視委託	円	1,350,000	1,447,200	1,620,000	1,620,000		

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		26年度決算	27年度決算	前年比	28年度決算	前年比	29年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.027	0.026	96	0.026	100	0.027	104	
	参事以下職員	0.136	0.100	74	0.100	100	0.100	100	
	臨時職員			-		-		-	
支出内訳	人件費	1,412,261	1,093,454	77	1,101,926	101	1,120,993	102	
	事業費	1,727,700	1,877,369	109	2,039,890	109	2,087,000	102	
	合計	3,139,961	2,970,823	95	3,141,816	106	3,207,993	102	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	3,139,961	2,970,823	95	3,141,816	106	3,207,993	102	
合計	3,139,961	2,970,823	95	3,141,816	106	3,207,993	102		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		ハイブリッド車、電気自動車の数							
指標説明(式)		公用車台数							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
台	目標	4	4	100.0	4	100.0	4	100.0	
	実績	4	4	100.0	4	100.0			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1		公害監視センター測定局管理委託金の歳出/歳入							
指標説明(式)		公害監視センター測定局管理委託金の歳出/歳入							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
円	目標	100	100	100.0	100	100.0	100	100.0	
	実績	93	75	80.6	84	112.0			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(28年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	環境影響調査等実施し、生活環境の改善に重要な貢献をしている。	4
効率性	負担割合の適正化	施設、機器の運営費は件からの委託金で賄えている。	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		4

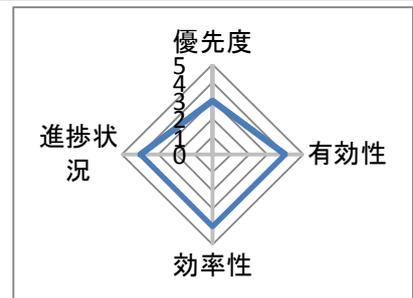
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた29年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容



配点	25
総合評価	18

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040303040200	事業の種類	1
年度	28	事務事業名	水質汚濁調査運営事業	予算事業名	水質汚濁調査運営事業
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部環境課
施策名(中)		クリーンなまちづくりを推進する		担当課長	宇久勝志
取組み事項		環境汚染防止対策を推進する		担当者名	矢内一夫
実施計画事業名				実施計画への記載	無
				主要事業の指定	無
根拠法規及び関連法規		相生市民の住みよい環境をまもる条例			
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民			
	誰(何)を対象として	水質汚染			
	意図(どのような状態にしたいのか)	市内の河川及び相生湾等の水質測定を実施し、環境保全に努め住みよいまちとする。			

2 事業の概要 Do

実施の概要		市内主要河川7地点及び相生湾の水質測定を実施。				
活動実績	項目	単位	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度計画
	水質分析委託	円	1,560,384	1,508,544	1,432,944	1,611,144

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		26年度決算	27年度決算	前年比	28年度決算	前年比	29年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.027	0.026	96	0.026	100	0.027	104	
	参事以下職員	0.184	0.160	87	0.160	100	0.160	100	
	臨時職員			-		-		-	
支出内訳	人件費	1,784,165	1,542,374	86	1,554,026	101	1,594,993	103	
	事業費	1,578,204	1,523,184	97	1,447,584	95	1,762,000	122	
	合計	3,362,369	3,065,558	91	3,001,610	98	3,356,993	112	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	3,362,369	3,065,558	91	3,001,610	98	3,356,993	112	
合計	3,362,369	3,065,558	91	3,001,610	98	3,356,993	112		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		水質測定							
指標説明(式)		水質測定地点(河川、相生湾)							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
地点	目標	10	10	100.0	10	100.0	10	100.0	
	実績	10	10	100.0	10	100.0			
指標名2		水質汚濁							
指標説明(式)		苦情件数							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標	0	0	-	0	-		-	
	実績	1	6	600.0		0.0			

【効率性】

指標名1		水質分析委託料							
指標説明(式)		水質分析委託料							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
件	目標	1,500,000	1,508,544	100.6	1,500,000	99.4	1,500,000	100.0	
	実績	1,560,384	1,508,544	96.7	1,432,944	95.0			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(28年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	環境影響調査等実施し、生活環境の改善に重要な貢献をしている。	4
効率性	コストの節減	委託の見直し等により、コスト削減が図れた。	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		5

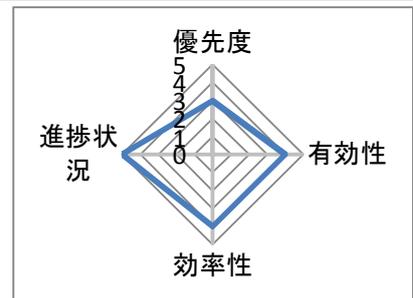
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた29年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容



配点	25
総合評価	19

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040303040300		事業の種類	3	
年度	28	事務事業名	公害行政推進事業		予算事業名	公害行政推進事業 優先度 3	
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部環境課		
施策名(中)		クリーンなまちづくりを推進する		担当課長	宇久勝志		担当者名 矢内一夫
取組み事項		環境汚染防止対策を推進する		実施計画への記載	主要事業の指定		
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規		相生市民の住みよい環境をまもる条例					
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民					
	誰(何)を対象として	公害行政					
	意図(どのような状態にしたいのか)	環境保全活動の推進を図ることにより、市民が快適に生活できるようにする。					

2 事業の概要 Do

実施の概要		環境保全審議会の運営、騒音振動監視事業、公害環境指導					
活動実績	項目	単位	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度計画	
	環境監視員活動	件	55	31	42	40	
	騒音・振動測定委託	円	1,404,000	1,306,800	1,404,000	1,306,800	
	特定建設作業届	件	152	207	92	150	

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		26年度決算	27年度決算	前年比	28年度決算	前年比	29年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.027	0.026	96	0.026	100	0.027	104	
	参事以下職員	0.460	0.344	75	0.248	72	0.336	135	
	臨時職員			-		-		-	
支出内訳	人件費	3,922,613	2,919,062	74	2,217,106	76	2,985,393	135	
	事業費	2,516,000	8,792,380	349	2,117,120	24	2,566,000	121	
	合計	6,438,613	11,711,442	182	4,334,226	37	5,551,393	128	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	6,438,613	11,711,442	182	4,334,226	37	5,551,393	128	
合計	6,438,613	11,711,442	182	4,334,226	37	5,551,393	128		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		環境保全事業							
指標説明(式)		苦情処理件数							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
件	目標	70	80	114.3	80	100.0	70	87.5	
	実績	86	75	87.2	50	66.7			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1		環境監視員1人あたりの活動報告件数							
指標説明(式)		活動報告件数÷環境監視員数							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
件	目標	9	7	77.8	7	100.0	7	100.0	
	実績	6	3	50.0	5	166.7			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(28年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	市民サービス	公害苦情処理に対してもスピーディーな対応により処理している。	4
効率性	コストの節減	住民への啓発に努め、コスト削減を図った。	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		4

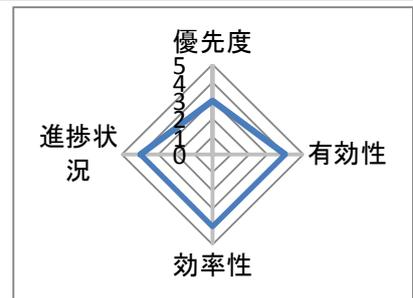
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた29年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容



配点	25
総合評価	18

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040303050100		事業の種類	1		
年度	28	事務事業名	畜犬登録事業		予算事業名	畜犬登録事業		
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部環境課			
施策名(中)		クリーンなまちづくりを推進する		担当課長	宇久勝志		担当者名	矢内一夫
取組み事項		動物愛護を推進する		実施計画への記載	無		主要事業の指定	無
実施計画事業名								
根拠法規及び関連法規		狂犬病予防法、相生市民の住みよい環境をまもる条例						
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民						
	誰(何)を対象として	畜犬						
	意図(どのような状態にしたいのか)	飼犬の新規登録及び狂犬病予防注射の受診により犬のしつけ、マナー等の意識向上及び生活環境の健全化を図り住みよいまちとする。						

2 事業の概要 Do

実施の概要		犬の登録、狂犬病予防注射の実施						
活動実績	項目	単位	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度計画		
	登録件数	件	1,556	1,569	1,542	1,560		
	新規登録	件	84	89	56	80		
	狂犬病予防注射済	件	946	927	1,214	1,200		
	集合注射日数	日	4	4	4	4		

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		26年度決算	27年度決算	前年比	28年度決算	前年比	29年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.027	0.026	96	0.026	100	0.027	104	
	参事以下職員	0.156	0.160	103	0.144	90	0.120	83	
	臨時職員	0.300	0.300	100	0.320	107	0.200	63	
支出内訳	人件費	2,296,221	2,298,074	100	2,267,706	99	1,832,793	81	
	事業費	223,183	799,592	358	346,326	43	443,000	128	
	合計	2,519,404	3,097,666	123	2,614,032	84	2,275,793	87	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	2,519,404	3,097,666	123	2,614,032	84	2,275,793	87	
合計	2,519,404	3,097,666	123	2,614,032	84	2,275,793	87		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		集合注射日程							
指標説明(式)		集合注射実施日							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
件	目標	4	4	100.0	4	100.0	4	100.0	
	実績	4	4	100.0	4	100.0			
指標名2		集合注射受診の割合							
指標説明(式)		集合注射受診件数÷注射済件数×100							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
件	目標	50	50	100.0	50	100.0	50	100.0	
	実績	34	22	64.7	24	109.1			

【効率性】

指標名1		注射受診割合							
指標説明(式)		注射受診件数÷登録件数							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
日	目標	68.8	65	94.5	60	92.3	60	100.0	
	実績	61	59.1	96.9	77	130.3			

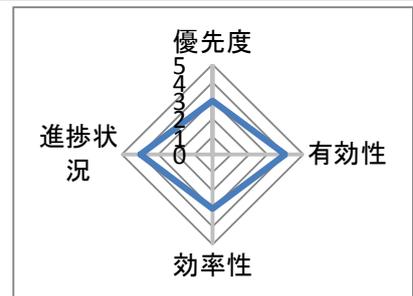
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
%	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(28年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	公衆衛生上、犬の登録、狂犬病予防注射は必要である。	4
効率性	手段の最適性	集合注射は必要と考えるが、年々受診件数が減ってきている。実施のあり方を検討する必要がある。	3
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	手段の最適性	実施方法等について検討する必要がある。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた29年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容

配点	25
総合評価	17

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040304010100		事業の種類	4	
年度	28	事務事業名	葬儀事業		予算事業名	葬儀事業	
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部環境課		
施策名(中)		斎場・墓地の適正な管理に努める		担当課長	宇久勝志	担当者名	森川拓平
取組み事項		斎場の適正管理に努める		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規		相生市ささゆり苑に関する条例および施行規則					
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民					
	誰(何)を対象として	自宅葬儀					
	意図(どのような状態にしたいのか)	自宅等での葬儀において、利用者の利便性を高め、円滑な葬儀の運営を支援する。					

2 事業の概要 Do

実施の概要		葬儀に使用する消耗品の購入、保管及び祭壇等の運搬・撤収等委託事業					
活動実績	項目	単位	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度計画	
	棺の使用	本	161	143	104	150	
	祭壇の利用	件	4	11	1	10	
	葬儀祭壇等業務委託	円	249,948	428,716	334,159	681,480	
	運搬件数	件					

3 投入資源

		会計区分	一般会計		事業費単位:円				
インプット指標		26年度決算	27年度決算	前年比	28年度決算	前年比	29年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.027	0.026	96	0.026	100	0.027	104	
	参事以下職員	0.112	0.132	118	0.132	100	0.160	121	
	臨時職員	0.020	0.020	100	0.040	200	0.012	30	
支出内訳	人件費	1,274,909	1,383,258	108	1,447,326	105	1,628,221	112	
	事業費	3,889,834	3,240,240	83	1,986,453	61	3,619,000	182	
	合計	5,164,743	4,623,498	90	3,433,779	74	5,247,221	153	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	5,164,743	4,623,498	90	3,433,779	74	5,247,221	153	
	合計	5,164,743	4,623,498	90	3,433,779	74	5,247,221	153	

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		自宅等での葬儀の割合							
指標説明(式)		祭壇の使用件数÷葬儀件数(火葬件数)							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
%	目標	5.1	5	98.0	5	100.0	5	100.0	
	実績	0.9	2.7	300.0	0.2	7.4			
指標名2		霊柩車運転業務委託事業							
指標説明(式)		委託料							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
円	目標	1,829,381	864,000	47.2	901,800	104.4	864,000	95.8	
	実績	1,202,790	604,800	50.3	545,400	90.2			

【効率性】

指標名1		霊柩車運転業務1件に係る経費							
指標説明(式)		霊柩業務経費÷件数							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
qqn	目標	14,072	5,400	38.4	5,400	100.0	5,400	100.0	
	実績	8,352	5,400	64.7	5,400	100.0			

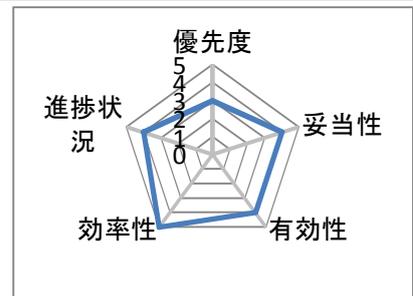
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(28年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	市民サービス	祭壇の運搬・撤収について、適正な対応に努め市民サービスに努力している。	4
	成果目標(改善)達成度	霊柩業務に応えるため、利用者に対して適正に対応できた。	
効率性	コストの節減	祭壇の運搬・撤収について、効率的な運営を図りコスト削減に努めている。	5
	コストの節減	霊柩車の適正管理に努めコスト削減に努める。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	概ね計画通り進捗している	4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
妥当性	市民ニーズ	自宅での葬儀件数の減少しており、祭壇等の備品も老朽化している。備品の更新等について考慮する必要がある。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた29年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
妥当性	市民ニーズ	備品の管理について適切に行い、気持ちよく使っただけのよう、サービスの向上を図る。

配点	32.5
総合評価	25

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040304010200		事業の種類	3	
年度	28	事務事業名	ささゆり苑管理運営事業		予算事業名	ささゆり苑管理運営事業 優先度 3	
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち			担当部局名	市民生活部環境課	
施策名(中)		斎場・墓地の適正な管理に努める		担当課長	宇久勝志	担当者名	森川拓平
取組み事項		斎場の適正管理に努める		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名		ささゆり苑補修事業					
根拠法規及び関連法規		相生市ささゆり苑に関する条例および施行規則					
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民					
	誰(何)を対象として	葬儀施設ささゆり苑					
	意図(どのような状態にしたいのか)	ささゆり苑の管理運営の健全化を図り、使用者の利便性を高める。					

2 事業の概要 Do

実施の概要		ささゆり苑の管理運営					
活動実績	項目	単位	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度計画	
	通夜・葬儀利用件数	件	231	199	180	200	
	火葬炉使用件数	件	421	406	421	420	
	動物炉使用件数	件	182	186	179	185	

3 投入資源

		会計区分	一般会計		事業費単位:円				
インプット指標		26年度決算	27年度決算	前年比	28年度決算	前年比	29年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.027	0.026	96	0.026	100	0.027	104	
	参事以下職員	0.400	0.352	88	0.340	97	0.320	94	
	臨時職員	0.020	0.020	100	0.040	200	0.008	20	
支出内訳	人件費	3,506,333	3,029,298	86	3,014,606	100	2,881,145	96	
	事業費	40,890,913	35,514,149	87	37,539,063	106	41,187,000	110	
	合計	44,397,246	38,543,447	87	40,553,669	105	44,068,145	109	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	44,397,246	38,543,447	87	40,553,669	105	44,068,145	109	
合計	44,397,246	38,543,447	87	40,553,669	105	44,068,145	109		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		ささゆり苑利用率							
指標説明(式)		ささゆり苑葬儀場利用件数÷火葬件数							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
%	目標	50	50	100.0	50	100.0	50	100.0	
	実績	54.9	49	89.3	42.7	87.1			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1		事業費に対する使用料収入							
指標説明(式)		ささゆり苑管理運営事業費(人件費除く)÷使用料収入							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
%	目標	50	50	100.0	50	100.0	50	100.0	
	実績	50.2	51	101.6	51.5	101.0			
指標名2		ささゆり苑管理委託料							
指標説明(式)		ささゆり苑管理委託料							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
円	目標	17,000,000	17,000,000	100.0	17,495,460	102.9	17,495,460	100.0	
	実績	17,506,752	16,963,512	96.9	17,003,628	100.2			

5 事業の評価(28年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	市民サービス	施設の維持管理について、延命化に努めるとともに点検を重視し、利便性を高めることにより市民サービスに努めた。	5
効率性	負担割合の適正化	利用者の負担割合について、大規模な改修を除き、5割弱の受益者負担を得ており、概ね適正と考えられる。	5
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		5

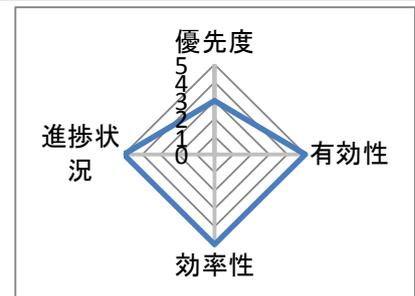
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた29年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容



配点	25
総合評価	21

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040304010300		事業の種類	1	
年度	28	事務事業名	ささゆり苑使用許可事業		予算事業名		
まちづくり目標	未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部市民課			
施策名(中)	斎場・墓地の適正な管理に努める		担当課長	大西 博之		担当者名	平林 良子
取組み事項	斎場の適正管理に努める		実施計画への記載	無		主要事業の指定	無
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規		相生市ささゆり苑に関する条例、相生市ささゆり苑に関する規則					
事業の目的	誰のために(具体的に)	ささゆり苑使用許可申請者					
	誰(何)を対象として	ささゆり苑使用許可申請者					
	意図(どのような状態にしたいのか)	遺族の方が、葬儀施設としてスムーズにささゆり苑を利用していただけるようにする。					

2 事業の概要 Do

実施の概要		葬儀施設・火葬場の使用許可を行う。					
活動実績	項目	単位	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度計画	
	使用許可事務件数	件	414	401	420	425	
	市民のささゆり苑利用件数	件	382	370	394		

3 投入資源

		会計区分	事業費単位:円						
インプット指標		26年度決算	27年度決算	前年比	28年度決算	前年比	29年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.027	0.026	96	0.026	100	0.027	104	
	参事以下職員	0.300	0.346	115	0.356	103	0.356	100	
	臨時職員			-		-		-	
支出内訳	人件費	2,682,933	2,934,026	109	3,030,886	103	3,143,393	104	
	事業費			-		-		-	
	合計	2,682,933	2,934,026	109	3,030,886	103	3,143,393	104	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	2,682,933	2,934,026	109	3,030,886	103	3,143,393	104	
合計	2,682,933	2,934,026	109	3,030,886	103	3,143,393	104		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		使用許可書交付平均時間							
指標説明(式)		ささゆり苑使用許可申請から許可書を交付するまでの平均時間							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
分	目標	18	18	100.0	18	100.0	18	100.0	
	実績	18	18	100.0	18	100.0			
指標名2		ささゆり苑利用率							
指標説明(式)		ささゆり苑利用件数/市民の死亡件数							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
%	目標	98	98	100.0	95	96.9	95	100.0	
	実績	93	95	102.2	93	97.9			

【効率性】

指標名1		1件あたりの許可書交付コスト							
指標説明(式)		総事業費／許可書交付件数							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
円	目標	6853	6450	94.1	7403	114.8	7396	99.9	
	実績	6481	7317	112.9	7216	98.6			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(28年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	年度当初の目標は概ね達成できた。	4
	関係(根拠)法令から見た効果	条例・規則に基づき、ささゆり苑の使用許可を迅速・正確に行えた。	
効率性	コストの節減	前年度と比べて、使用許可事務件数の増により事業費が増加したが、1件当たりのコストは減少した。	4
	執行体制の効率性	ささゆり苑の使用許可申請は、市民課で受付を行い、閉庁時は宿直者が対応し、許可書を交付した。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	概ね計画通りに進捗している。	4

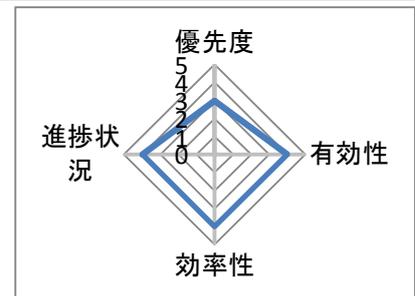
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	コストの節減	正確かつ迅速な事務処理を引き続き行い、コストの節減に努める。

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた29年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	執行体制の効率性	関係部署との連携を密にし、正確かつ迅速な事務処理を引き続き行う。



配点	25
総合評価	18

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	040304020100		事業の種類	3	
年度	28	事務事業名	市営墓地維持管理事業		予算事業名	市営墓地使用料還付事業ほか 優先度 3	
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部環境課		
施策名(中)		斎場・墓地の適正な管理に努める		担当課長	宇久勝志	担当者名	森川拓平
取組み事項		墓地の適正管理に努める		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規		相生市営墓園条例、施行規則、相生市営墓地条例、施行規則					
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民					
	誰(何)を対象として	市営墓園					
	意図(どのような状態にしたいのか)	市民の墓地需要に対応し、市営墓地を適正に管理する。					

2 事業の概要 Do

実施の概要		市営墓地の維持管理事業					
活動実績	項目	単位	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度計画	
	貸付区画数	区画	2,440	2,438	2,437	2,443	
	古池墓地	区画	534	532	530	530	
	相生墓園	区画	1,090	1,089	1,088	1,093	
	東部墓園	区画	816	817	819	820	

3 投入資源

		会計区分	一般会計		事業費単位:円				
インプット指標		26年度決算	27年度決算	前年比	28年度決算	前年比	29年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.027	0.026	96	0.026	100	0.027	104	
	参事以下職員	0.320	0.300	94	0.300	100	0.284	95	
	臨時職員	0.020	0.020	100	0.040	200	0.008	20	
支出内訳	人件費	2,886,493	2,640,234	91	2,713,206	103	2,596,745	96	
	事業費	12,144,357	24,459,824	201	11,782,818	48	11,753,000	100	
	合計	15,030,850	27,100,058	180	14,496,024	53	14,349,745	99	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	15,030,850	27,100,058	180	14,496,024	53	14,349,745	99	
合計	15,030,850	27,100,058	180	14,496,024	53	14,349,745	99		

※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

4 評価指標

【有効性】

指標名1		墓地貸付率							
指標説明(式)		墓地貸付件数÷全体区画数							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
%	目標	100	100	100.0	100	100.0	100	100.0	
	実績	99	99	100.0	99	100.0			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1		1基あたりの維持管理経費							
指標説明(式)		支出額÷貸付区画数							
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
円	目標	1,697	1,626	95.8	1,610	99.0	1,600	99.4	
	実績	1,562	1,527	97.8	1,594	104.4			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	26年度	27年度	前年比	28年度	前年比	29年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(28年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	組織運営・適正管理	墓碑建立に対し、設置基準が曖昧であったことから明確化し適正管理に努めた。	4
効率性	手段の最適性	墓地の返還にあたり使用料の8割相当額を還付するため返還しやすくなったことで、適正管理に努め墓地確保を図った。	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		4

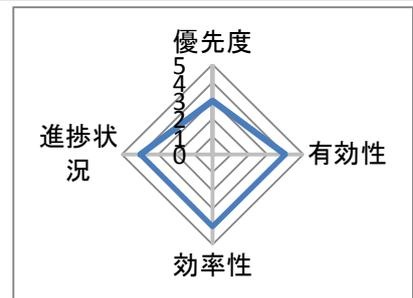
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた29年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容



配点	25
総合評価	18